

令和5年度いばらきの魅力発信事業【アウトドア資源を活用した魅力発信】実施業務委託仕様書

1 委託事業名

令和5年度いばらきの魅力発信事業【アウトドア資源を活用した魅力発信】実施業務

2 事業の目的

原子力施設が立地または隣接する電源地域(※)を含む本県の魅力を積極的に発信しながらマーケティング調査を実施し、誘客促進のための施策に反映させるとともに、電源地域をはじめとする本県のイメージアップ及び観光産業の育成を図る。

なお、本事業は「電源地域産業育成支援補助金」を活用した観光産業育成支援のための事業である。

3 事業内容

電源地域を中心とした本県の魅力をPRし、本県の観光資源のひとつであるアウトドアをテーマとした誘客促進を図るため、下記の事業を実施する。

(1) キャンプイベントの開催

電源地域内のキャンプ場において、キャンプイベントを実施し、キャンプを通じて本県の魅力をPRする。

①時期

- ・委託者と協議の上、令和5年10月～令和6年2月にかけて2回程度実施すること。

②ターゲット

- ・首都圏在住のキャンプに興味があるユーザー

③イベント内容

以下の点に留意して提案すること。

- ・地域資源(県内観光地やアウトドア資源、県産品など)を活かし、イベント会場だけではなく、周辺地域における消費を促進する仕掛けを盛り込むこと。
- ・会場内コンテンツについては、滞在時間の延長やユーザー満足度を向上させる施策を講じること。
- ・県外客の誘客に着目し、本県のキャンプとしてのブランド力を高めるため、訴求力の高い施策を講じること。
- ・県内アウトドア関連事業者間の連携を高める施策を講じること。
- ・ミニマルシェや豪華県産食材付プランの提供など「茨城県の食」の要素を入れること。

(2) 情報発信

キャンプユーザーに対して効果的に情報を発信するため、アウトドアWEBメディアやSNS等を活用して、継続的にイベント情報などを発信する。

- ・イベントの告知、宣伝については、対象のターゲットにリーチできるように工夫すること。また、単なる告知ではなく本県のキャンプの魅力も併せて発信すること。
- ・イベントの前後において、WEBメディアやSNS等を通じて情報発信を行い、掲載記事は掲

載後最低1年は閲覧できるようにすること。

- ・茨城県キャンプ場情報ポータルサイト「いばらきキャンプ」(<https://ibaraki-camp.jp/>)
を活用し、アクセス数向上を図ること。

(3) マーケティング調査

キャンプが周辺地域に及ぼす経済効果などについて、キャンプイベントを通じてマーケティング調査・分析を行い、今後のキャンプを通じた本県観光振興への提案を行うこと。

4 事業成果品

事業実施報告書 2部

5 その他

- (1) 参加者及び施設等との調整は、受託者が行う。
- (2) この仕様書に定めのない事項は、別途指示する。
- (3) 受託者の責によらない事業の中止について、事前準備にかかった費用は委託者が負担する。

※電源地域（9市町村）

大洗町、東海村、ひたちなか市、日立市、常陸太田市、那珂市、水戸市、鉾田市、茨城町